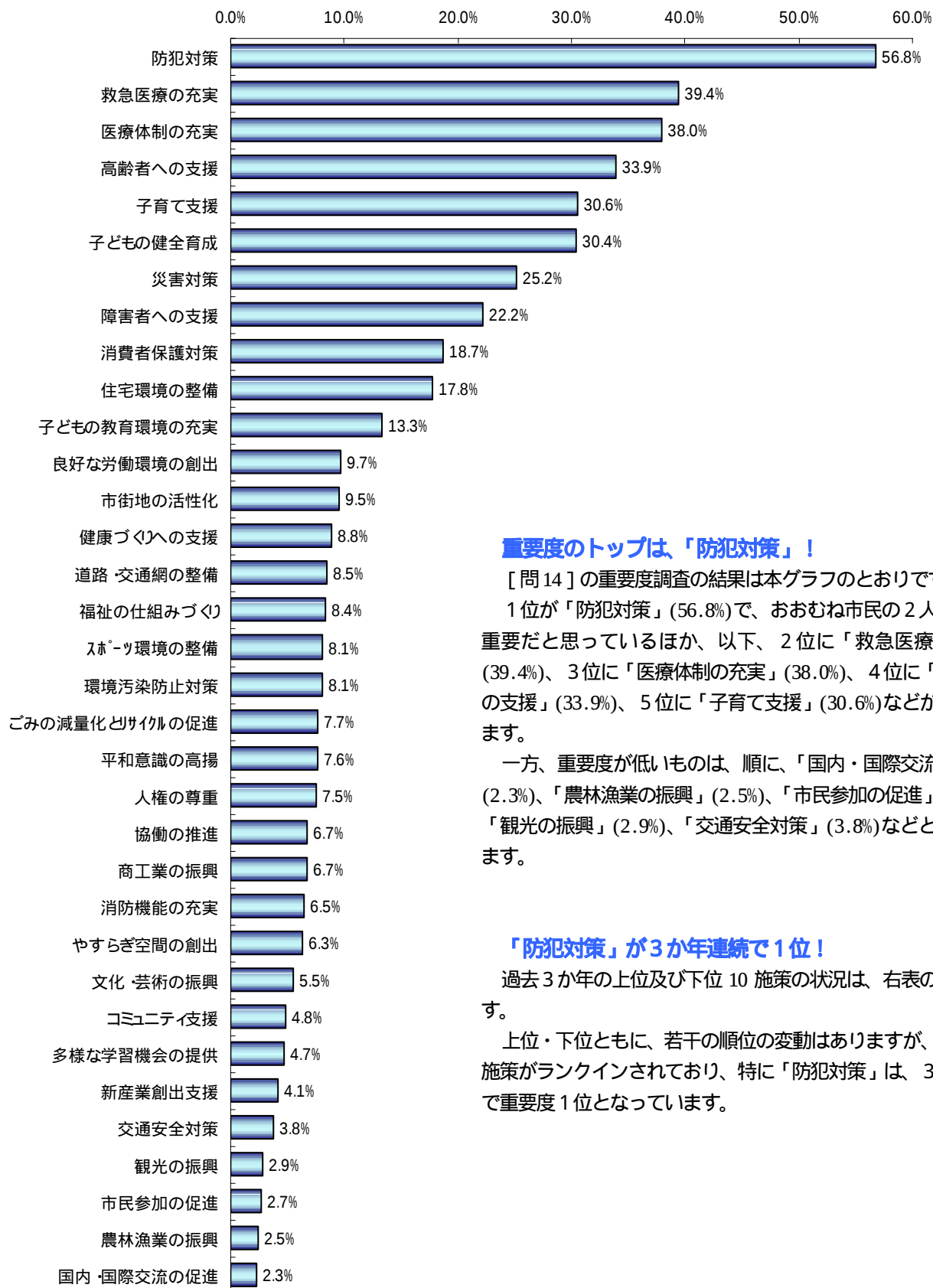


第5 重要度・満足度調査結果

1 重要度調査結果

(1) 重要度

全体の結果



重要度のトップは「防犯対策」！

[問14]の重要度調査の結果は本グラフのとおりです。

1位が「防犯対策」(56.8%)で、おおむね市民の2人に1人が重要だと思っているほか、以下、2位に「救急医療の充実」(39.4%)、3位に「医療体制の充実」(38.0%)、4位に「高齢者への支援」(33.9%)、5位に「子育て支援」(30.6%)などが続いています。

一方、重要度が低いものは、順に、「国内・国際交流の促進」(2.3%)、「農林漁業の振興」(2.5%)、「市民参加の促進」(2.7%)、「観光の振興」(2.9%)、「交通安全対策」(3.8%)などとなっています。

「防犯対策」が3か年連続で1位！

過去3か年の上位及び下位10施策の状況は、右表のとおりです。

上位・下位ともに、若干の順位の変動はありますが、ほぼ同じ施策がランクインされており、特に「防犯対策」は、3か年連続で重要度1位となっています。

重要度上位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
1	防犯対策	50.9%	1	防犯対策	57.1%	1	防犯対策	56.8%
2	医療体制の充実	41.8%	2	救急医療の充実	36.3%	2	救急医療の充実	39.4%
3	高齢者・障害者への支援	29.3%	3	高齢者への支援	35.0%	3	医療体制の充実	38.0%
4	救急医療の充実	26.1%	4	医療体制の充実	34.4%	4	高齢者への支援	33.9%
5	子育て支援	25.9%	5	子どもの健全育成	33.0%	5	子育て支援	30.6%
6	災害対策	21.9%	6	子育て支援	30.9%	6	子どもの健全育成	30.4%
7	子どもの教育環境の充実	19.4%	7	災害対策	26.2%	7	災害対策	25.2%
8	住宅環境の整備	19.1%	8	障害者への支援	21.9%	8	障害者への支援	22.2%
9	子どもの健全育成	18.7%	9	住宅環境の整備	17.8%	9	消費者保護対策	18.7%
10	消費者保護対策	14.5%	10	消費者保護対策	17.1%	10	住宅環境の整備	17.8%

太字は、3 か年とも上位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

重要度下位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
25	平和意識の高揚	4.8%	25	コミュニティ支援	5.9%	25	やすらぎ空間の創出	6.3%
26	文化・芸術の振興	4.7%	26	文化・芸術の振興	5.6%	26	文化・芸術の振興	5.5%
27	多様な学習機会の提供	4.3%	26	循環型社会の創出	5.6%	27	コミュニティ支援	4.8%
28	コミュニティ支援	3.7%	28	多様な学習機会の提供	5.3%	28	多様な学習機会の提供	4.7%
29	消防機能の充実	3.6%	29	交通安全対策	4.1%	29	新産業創出支援	4.1%
30	新産業創出支援	3.1%	30	新産業創出支援	4.0%	30	交通安全対策	3.8%
31	観光の振興	2.5%	31	市民参加の促進	3.4%	31	観光の振興	2.9%
32	国内・国際交流の促進	1.9%	32	観光の振興	2.3%	32	市民参加の促進	2.7%
32	農林漁業の振興	1.9%	33	農林漁業の振興	2.1%	33	農林漁業の振興	2.5%
34	やすらぎ空間の創出(水辺)	1.6%	33	国内・国際交流の促進	2.1%	34	国内・国際交流の促進	2.3%

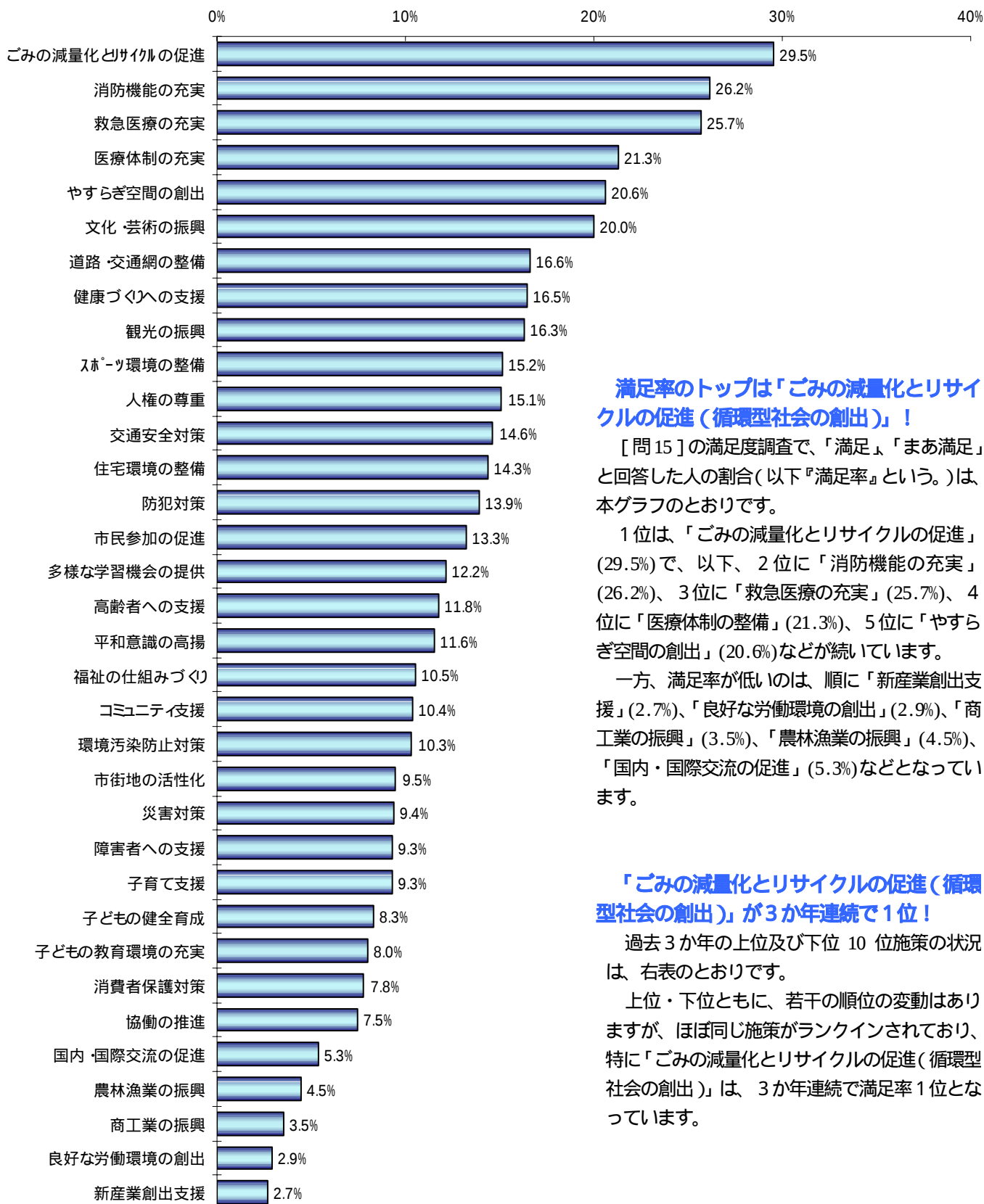
太字は、3 か年とも下位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

2 満足度調査結果

(1) 満足率

全体の結果



満足率のトップは「ごみの減量化とリサイクルの促進（循環型社会の創出）」！

〔問15〕の満足度調査で、「満足」、「まあ満足」と回答した人の割合（以下『満足率』という。）は、本グラフのとおりです。

1位は、「ごみの減量化とリサイクルの促進」（29.5%）で、以下、2位に「消防機能の充実」（26.2%）、3位に「救急医療の充実」（25.7%）、4位に「医療体制の整備」（21.3%）、5位に「やすらぎ空間の創出」（20.6%）などが続いています。

一方、満足率が低いのは、順に「新産業創出支援」（2.7%）、「良好な労働環境の創出」（2.9%）、「商工業の振興」（3.5%）、「農林漁業の振興」（4.5%）、「国内・国際交流の促進」（5.3%）などとなっています。

「ごみの減量化とリサイクルの促進（循環型社会の創出）」が3年連続で1位！

過去3か年の上位及び下位10位施策の状況は、右表のとおりです。

上位・下位ともに、若干の順位の変動はありますが、ほぼ同じ施策がランクインされており、特に「ごみの減量化とリサイクルの促進（循環型社会の創出）」は、3か年連続で満足率1位となっています。

満足率上位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
1	循環型社会の創出	42.0%	1	循環型社会の創出	34.5%	1	循環型社会の創出	29.5%
2	文化・芸術の振興	31.9%	2	救急医療の充実	24.3%	2	消防機能の充実	26.2%
3	医療体制の充実	31.3%	3	消防機能の充実	24.2%	3	救急医療の充実	25.7%
4	救急医療の充実	29.3%	4	やすらぎ空間の創出	21.9%	4	医療体制の充実	21.3%
5	消防機能の充実	26.3%	5	医療体制の充実	21.1%	5	やすらぎ空間の創出	20.6%
6	健康づくりへの支援	25.4%	6	文化・芸術の振興	20.1%	6	文化・芸術の振興	20.0%
7	やすらぎ空間の創出(緑化)	24.8%	7	道路・交通網の整備	18.7%	7	道路・交通網の整備	16.6%
8	住宅環境の整備(景観)	24.2%	8	観光の振興	14.7%	8	健康づくりへの支援	16.5%
9	道路・交通網の整備	23.1%	9	住宅環境の整備	14.7%	9	観光の振興	16.3%
10	多様な学習機会の提供	22.3%	10	健康づくりへの支援	14.7%	10	スポーツ環境の整備	15.2%

太字は、3 か年とも上位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

満足率下位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
25	市街地の活性化	12.8%	25	災害対策	8.7%	25	障害者への支援	9.3%
26	消費者保護対策	10.6%	26	子どもの健全育成	8.0%	26	子育て支援	9.3%
27	コミュニティ支援	10.4%	26	消費者保護対策	7.9%	27	子どもの教育環境の充実	8.0%
28	子どもの健全育成	8.7%	28	協働の推進	7.8%	28	消費者保護対策	7.8%
29	国内・国際交流の促進	8.1%	29	子どもの教育環境の充実	6.9%	29	協働の推進	7.5%
30	良好な労働環境の創出	7.8%	30	国内・国際交流の促進	4.6%	30	国内・国際交流の促進	5.3%
31	協働の推進	7.0%	31	農林漁業の振興	4.4%	31	農林漁業の振興	4.5%
32	農林漁業の振興	6.2%	32	商工業の振興	3.6%	32	商工業の振興	3.5%
32	商工業の振興	5.3%	33	良好な労働環境の創出	2.6%	33	良好な労働環境の創出	2.9%
34	新産業創出支援	4.1%	33	新産業創出支援	2.0%	34	新産業創出支援	2.7%

太字は、3 か年とも下位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

(2) 不満率

全体の結果

不満率のトップは、「市街地の活性化」！

[問 15] の満足度調査で、「不満」、「やや不満」と回答した人の割合（以下『不満率』という。）は、本グラフのとおりです。

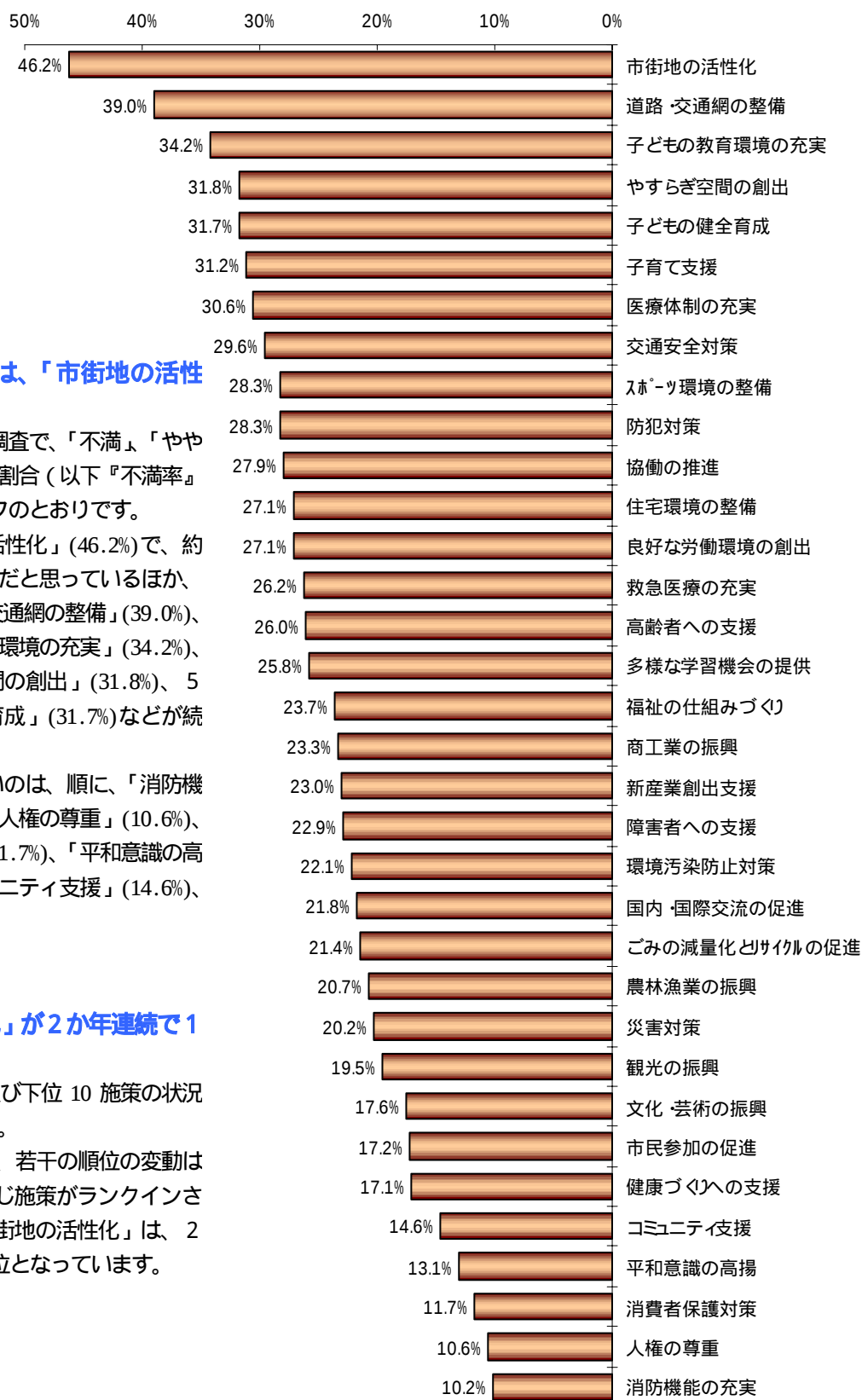
1 位は「市街地の活性化」（46.2%）で、約半数の市民が『不満』だと思っているほか、以下、2 位に「道路・交通網の整備」（39.0%）、3 位に「子どもの教育環境の充実」（34.2%）、4 位に「やすらぎ空間の創出」（31.8%）、5 位に「子どもの健全育成」（31.7%）などが続いています。

一方、不満率が低いのは、順に、「消防機能の充実」（10.2%）、「人権の尊重」（10.6%）、「消費者保護対策」（11.7%）、「平和意識の高揚」（13.1%）、「コミュニティ支援」（14.6%）、などとなっています。

「市街地の活性化」が2 か年連続で1 位！

過去3 か年の上位及び下位 10 施策の状況は、右表のとおりです。

上位・下位ともに、若干の順位の変動はありますが、ほぼ同じ施策がランクインされており、特に「市街地の活性化」は、2 か年連続で不満率1 位となっています。



不満率上位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
1	やすらぎ空間の創出(水辺)	38.6%	1	市街地の活性化	46.3%	1	市街地の活性化	46.2%
2	道路・交通網の整備	38.1%	2	道路・交通網の整備	39.0%	2	道路・交通網の整備	39.0%
3	市街地の活性化	36.0%	3	子どもの教育環境の充実	32.5%	3	子どもの教育環境の充実	34.2%
4	子どもの健全育成	34.7%	4	やすらぎ空間の創出	31.6%	4	やすらぎ空間の創出	31.8%
5	防犯対策	34.2%	4	防犯対策	31.6%	5	子どもの健全育成	31.7%
6	子どもの教育環境の充実	32.4%	6	交通安全対策	31.3%	6	子育て支援	31.2%
7	市民参加の促進	31.4%	7	スポーツ環境の整備	31.2%	7	医療体制の充実	30.6%
8	交通安全対策	30.0%	8	子どもの健全育成	30.8%	8	交通安全対策	29.6%
9	住宅環境の整備	27.9%	8	医療体制の充実	29.1%	9	スポーツ環境の整備	28.3%
10	医療体制の充実	27.3%	10	子育て支援	28.8%	10	防犯対策	28.3%

太字は、3 か年とも上位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

不満率下位 10 施策の推移

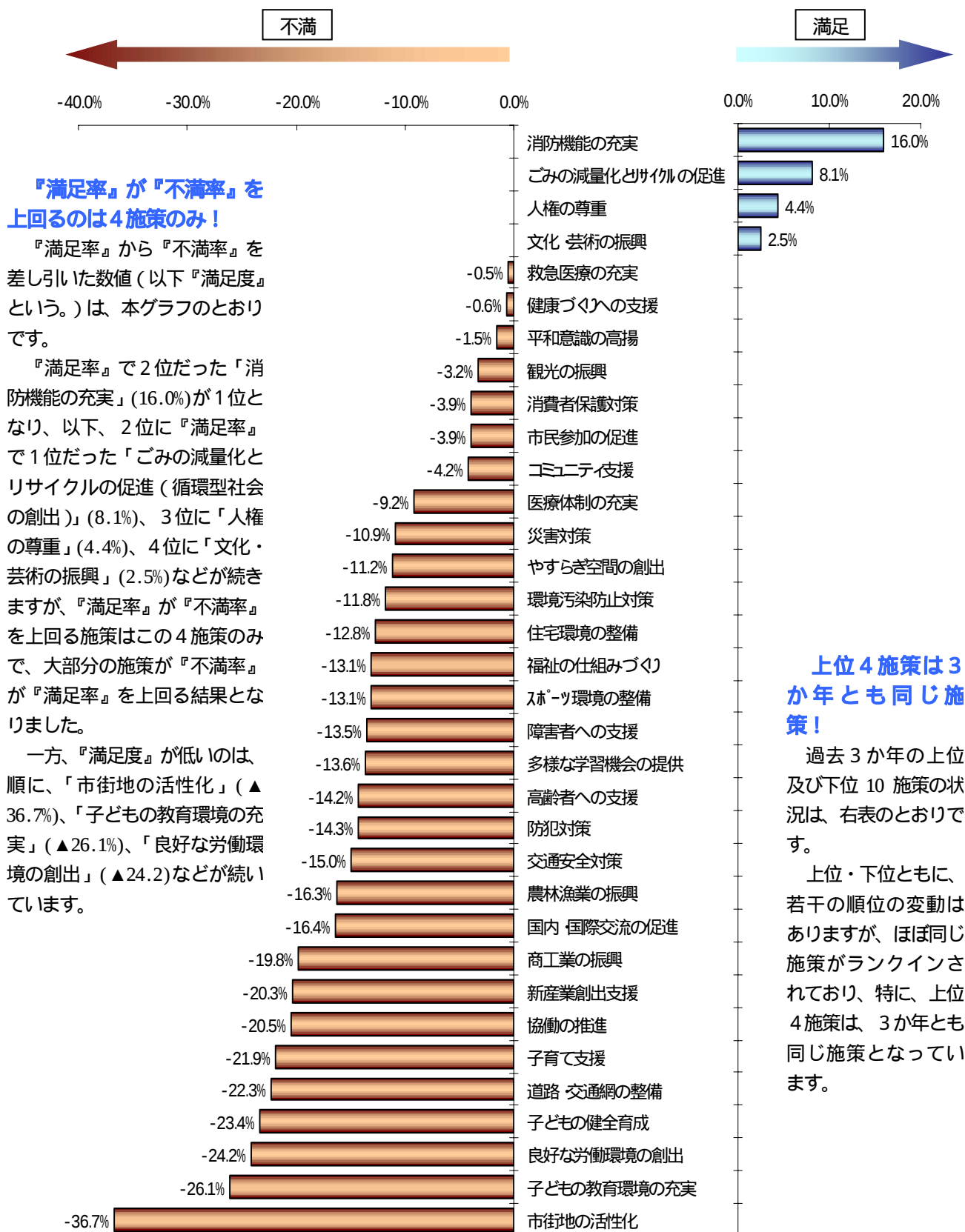
平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
25	住宅環境の整備(景観)	18.4%	25	観光の振興	17.9%	25	災害対策	20.2%
26	農林漁業の振興	15.7%	26	農林漁業の振興	17.5%	26	観光の振興	19.5%
27	コミュニティ支援	15.5%	27	健康づくりへの支援	17.3%	27	文化・芸術の振興	17.6%
28	消費者保護対策	15.1%	28	文化・芸術の振興	16.5%	28	市民参加の促進	17.2%
29	文化・芸術の振興	14.5%	29	市民参加の促進	15.5%	29	健康づくりへの支援	17.1%
30	国内・国際交流の促進	14.4%	30	平和意識の高揚	13.9%	30	コミュニティ支援	14.6%
31	健康づくりへの支援	13.9%	31	コミュニティ支援	13.5%	31	平和意識の高揚	13.1%
32	平和意識の高揚	10.5%	32	人権の尊重	11.2%	32	消費者保護対策	11.7%
33	人権の尊重	10.3%	33	消費者保護対策	11.0%	33	人権の尊重	10.6%
34	消防機能の充実	9.2%	33	消防機能の充実	8.5%	34	消防機能の充実	10.2%

太字は、3 か年とも下位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

(3) 満足度

全体の結果



満足度上位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
1	循環型社会の創出	21.2%	1	循環型社会の創出	16.1%	1	消防機能の充実	16.0%
2	文化・芸術の振興	17.4%	2	消防機能の充実	15.7%	2	循環型社会の創出	8.1%
3	消防機能の充実	17.1%	3	文化・芸術の振興	3.6%	3	人権の尊重	4.4%
4	人権の尊重	11.9%	4	人権の尊重	3.4%	4	文化・芸術の振興	2.5%
5	健康づくりへの支援	11.5%	5	救急医療の充実	-0.2%	5	救急医療の充実	-0.5%
6	救急医療の充実	6.5%	6	市民参加の促進	-2.0%	6	健康づくりへの支援	-0.6%
7	住宅環境の整備(景観)	5.8%	7	健康づくりへの支援	-2.6%	7	平和意識の高揚	-1.5%
8	平和意識の高揚	5.6%	8	平和意識の高揚	-2.8%	8	観光の振興	-3.2%
9	医療体制の充実	4.0%	9	消費者保護対策	-3.1%	9	消費者保護対策	-3.9%
10	多様な学習機会の提供	3.5%	10	観光の振興	-3.2%	10	市民参加の促進	-3.9%

太字は、3 か年とも上位 10 位の施策

小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

満足度下位 10 施策の推移

平成 17 年度			平成 18 年度			平成 19 年度		
順	施策名	値	順	施策名	値	順	施策名	値
25	良好な労働環境の創出	-14.4%	25	商工業の振興	-18.4%	25	国内・国際交流の促進	-16.4%
26	道路・交通網の整備	-15.0%	26	新産業創出支援	-18.5%	26	商工業の振興	-19.8%
27	商工業の振興	-16.2%	27	スポーツ環境の整備	-18.9%	27	新産業創出支援	-20.3%
28	新産業創出支援	-19.1%	28	子育て支援	-19.6%	28	協働の推進	-20.5%
29	防犯対策	-19.4%	29	道路・交通網の整備	-20.3%	29	子育て支援	-21.9%
30	子どもの教育環境の充実	-19.5%	30	協働の推進	-20.5%	30	道路・交通網の整備	-22.3%
31	やすらぎ空間の創出(水辺)	-22.6%	31	良好な労働環境の創出	-21.2%	31	子どもの健全育成	-23.4%
32	市街地の活性化	-23.2%	32	子どもの健全育成	-22.8%	32	良好な労働環境の創出	-24.2%
33	協働の推進	-24.4%	33	子どもの教育環境の充実	-25.6%	33	子どもの教育環境の充実	-26.1%
34	子どもの健全育成	-26.0%	34	市街地の活性化	-37.6%	34	市街地の活性化	-36.7%

太字は、3 か年とも下位 10 位の施策

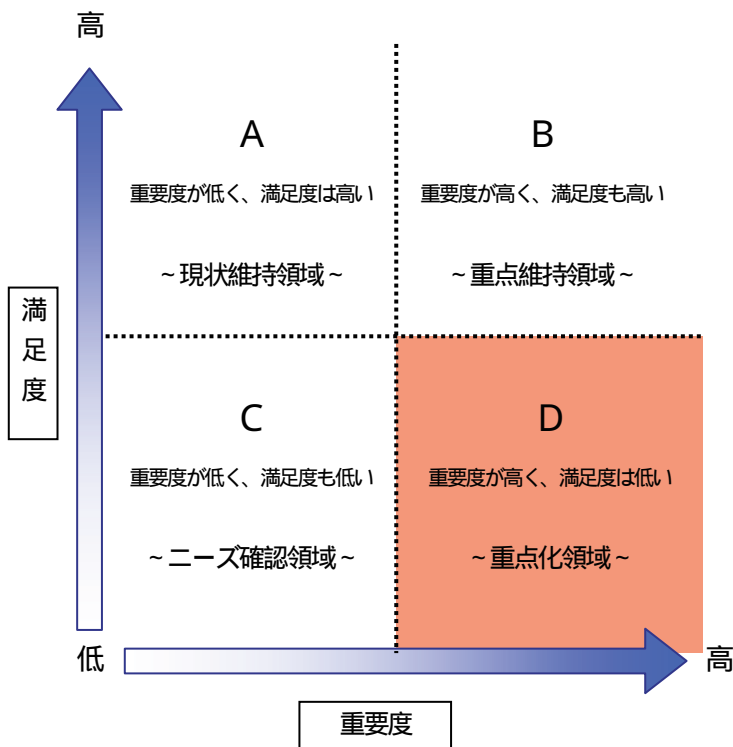
小数点第 2 位を四捨五入しているため、同じ値でも順位が異なる場合がある。

3 重要度・満足度からみた施策の分析

(1) 岸和田市全体の重点施策の候補

『重要度』と『満足度』について、それぞれの平均点を 50 とした偏差値に換算した上で、『重要度』を横軸、『満足度』を縦軸にとり、それぞれの平均値(50)を交点としたグラフに各施策をプロットする形式で示して、各施策の分布した領域から市民ニーズと重点化すべき施策の傾向を読み取ることとします。

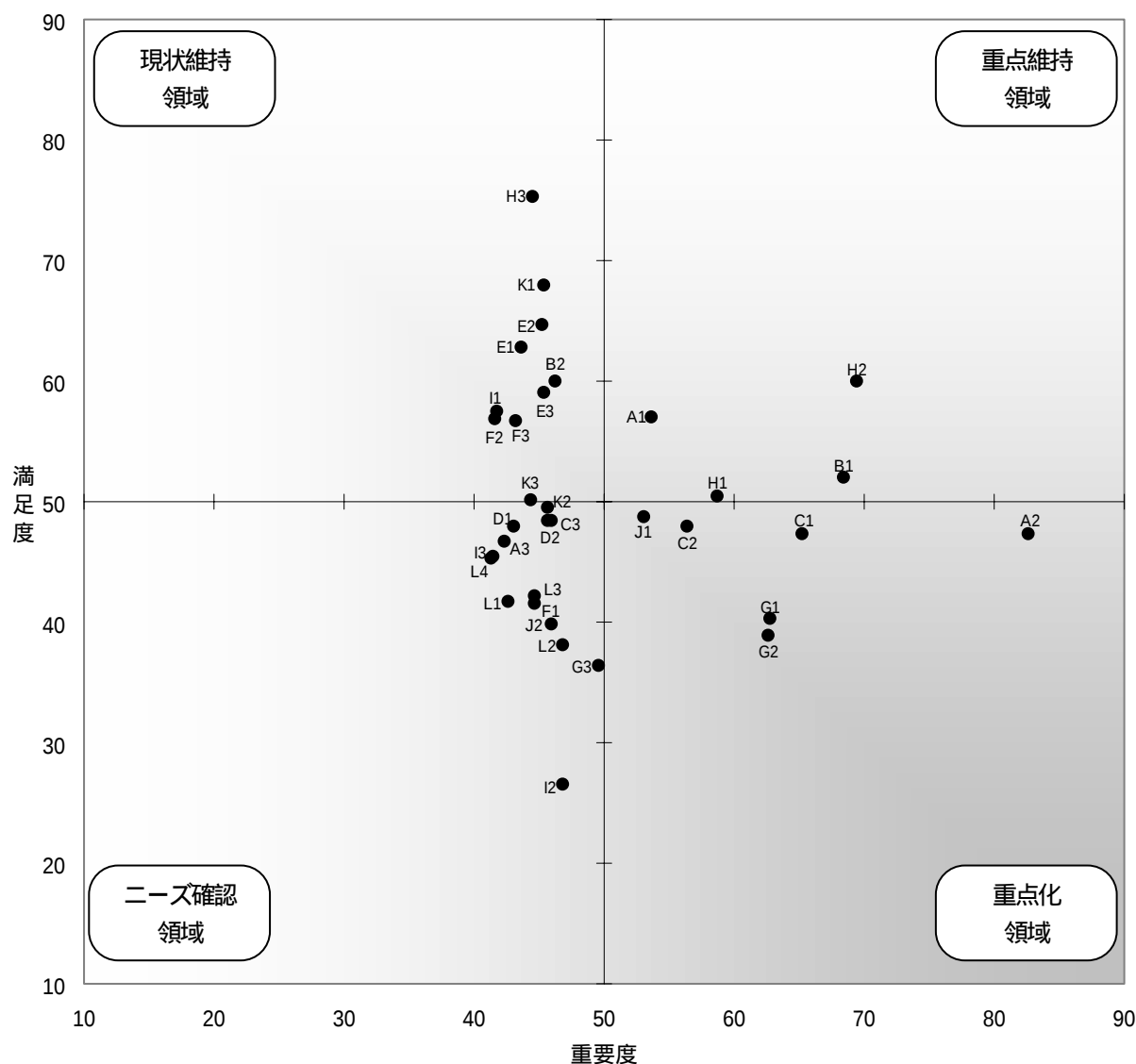
『重要度』が平均より高く、『満足度』が平均より低い領域(下図の網掛け部分の領域)に位置した施策、つまり、市民が岸和田市のまちづくりにとって重要だと思っているが、満足していない傾向にある施策については、重点施策の候補とします。



■ 領域の説明

- ・領域A 現状維持領域
満足度を維持しつつ、ニーズに見合った対応を検討すべき領域
- ・領域B 重点維持領域
今後も現在の成果を維持しつつ、改善を続けるべき領域
- ・領域C ニーズ確認領域
相対的な満足度の低さは重要度の低さと関係していると思われ、市民ニーズの実態を確認すべき領域
- ・領域D 重点化領域
最優先で改善しなければならない重点化領域

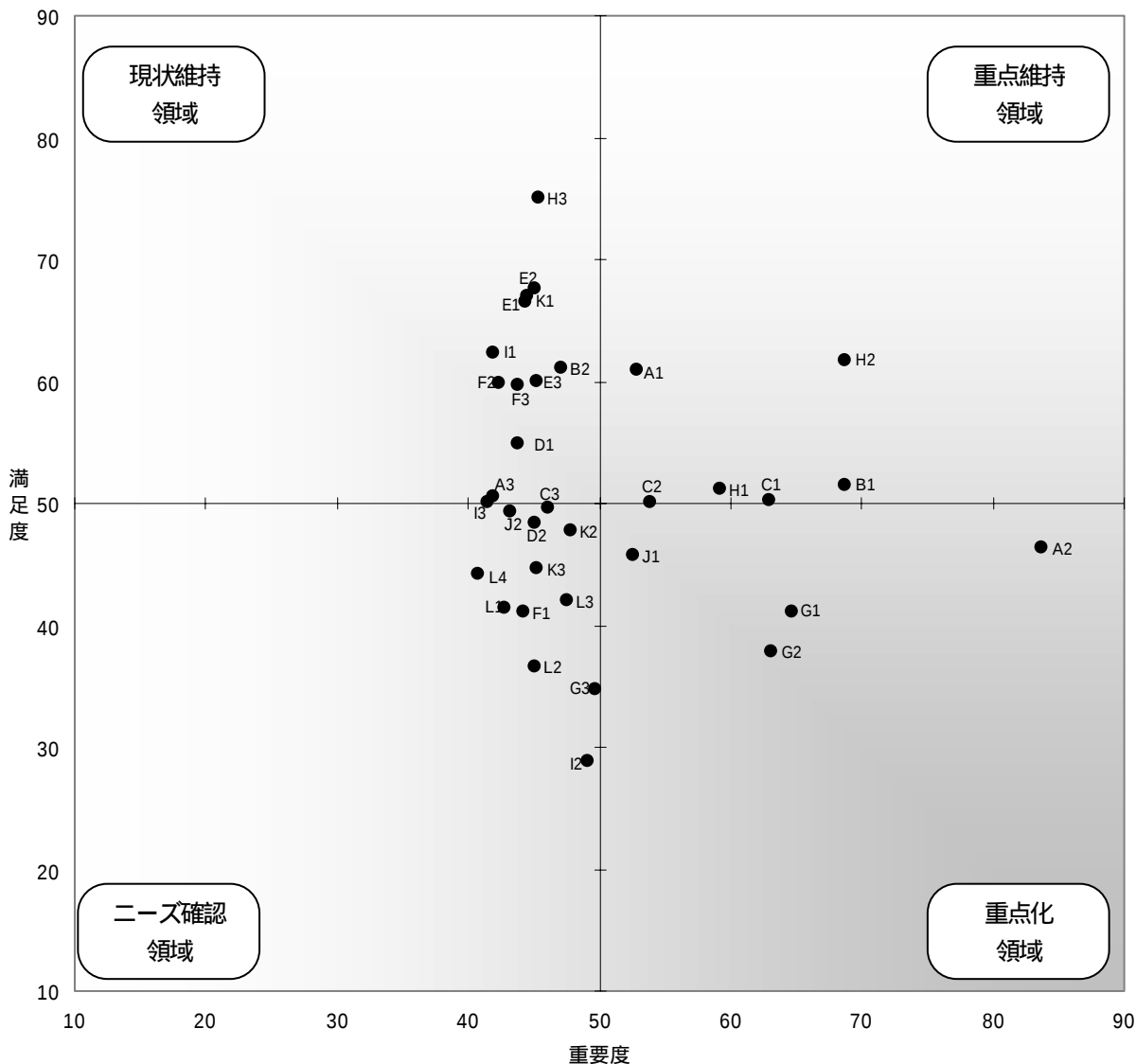
凡							
政策		施策		政策		施策	
地域の再生				地域の再生			
A	安心して日常生活を送れるまちづくり	A1	消費者保護対策	E	豊かな心を育むまちづくり	E1	文化・芸術の振興
		A2	防犯対策			E2	人権の尊重
		A3	交通安全対策			E3	平和意識の高揚
B	上手に年がとれるまちづくり	B1	医療体制の充実	F	市民が主役のまちづくり	F1	協働の推進
		B2	健康づくりへの支援			F2	市民参加の促進
C	みんながともに支えあうまちづくり	C1	高齢者への支援			F3	コミュニティ支援
		C2	障害者への支援	G1	子育て支援		
		C3	福祉の仕組みづくり	G2	子どもの健全育成		
D	みんなが活躍する場があるまちづくり	D1	多様な学習機会の提供	G	子どもを育むまちづくり	G3	子どもの教育環境の充実
		D2	スポーツを楽しむ環境の整備				



例							
政策		施策		政策		施策	
都市の再生				自然の再生			
H	緊急時の対策がとられているまちづくり	H1	災害対策	K	心安らく自然環境を守るまちづくり	K1	ごみの減量化とリサイクルの促進
		H2	救急医療の充実			K2	環境汚染防止対策
		H3	消防機能の充実			K3	安らぎ空間の創出
I	にぎわいのあるまちづくり	I1	観光の振興	産業の再生			
		I2	市街地の活性化	L	経済活動が活発なまちづくり	L1	新産業創出支援
		I3	国内・国際交流の促進			L2	良好な労働環境の整備
J	快適な生活環境を守るまちづくり	J1	住宅環境の整備	L3		商工業の振興	
		J2	道路・交通網の整備	L4		農林漁業の振興	

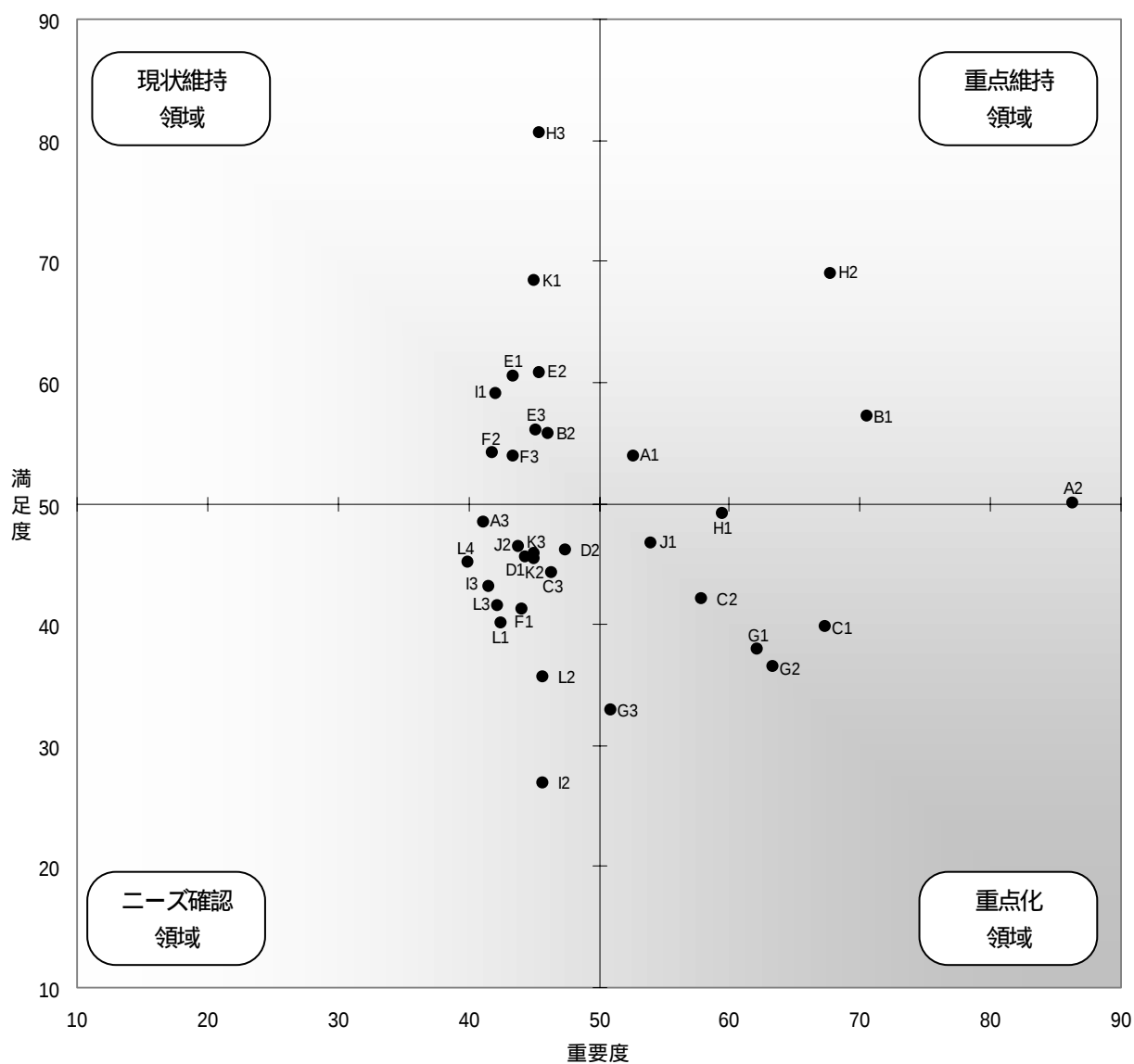
(2) 地域別の重要度と満足度

都市中核地域（中央校区・城内校区・浜校区・朝陽校区・東光校区・大宮校区）



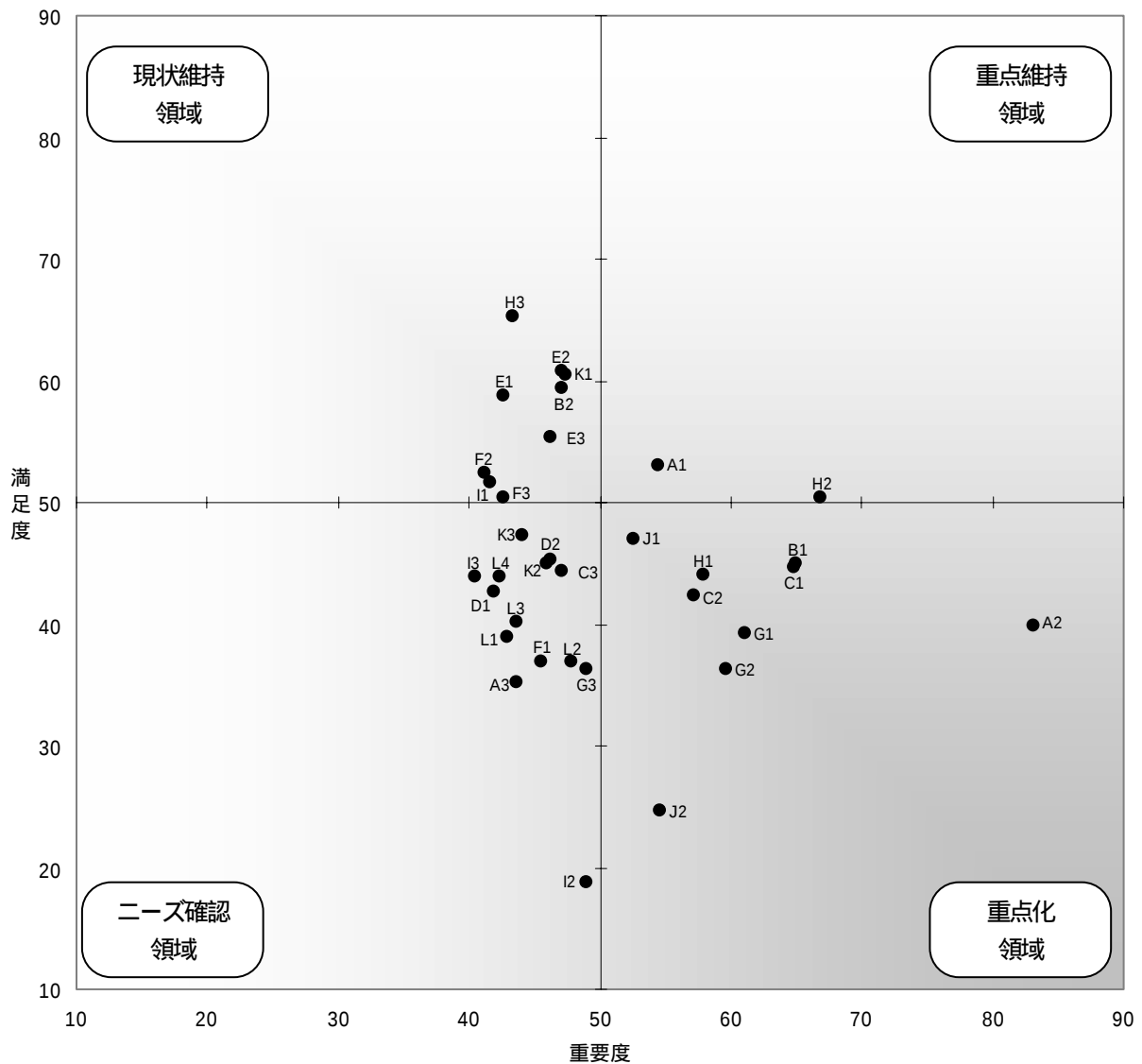
凡							
政策		施策		政策		施策	
地域の再生				地域の再生			
A	安心して日常生活を送れるまちづくり	A1	消費者保護対策	E	豊かな心を育むまちづくり	E1	文化・芸術の振興
		A2	防犯対策			E2	人権の尊重
		A3	交通安全対策			E3	平和意識の高揚
B	上手に年がとれるまちづくり	B1	医療体制の充実	F	市民が主役のまちづくり	F1	協働の推進
		B2	健康づくりへの支援			F2	市民参加の促進
C	みんながともに支えあうまちづくり	C1	高齢者への支援			F3	コミュニティ支援
		C2	障害者への支援	G1	子育て支援		
		C3	福祉の仕組みづくり	G2	子どもの健全育成		
D	みんなが活躍する場があるまちづくり	D1	多様な学習機会の提供	G	子どもを育むまちづくり	G3	子どもの教育環境の充実
		D2	スポーツを楽しむ環境の整備				

岸和田北部地域（春木校区・大芝校区・城北校区・新条校区）



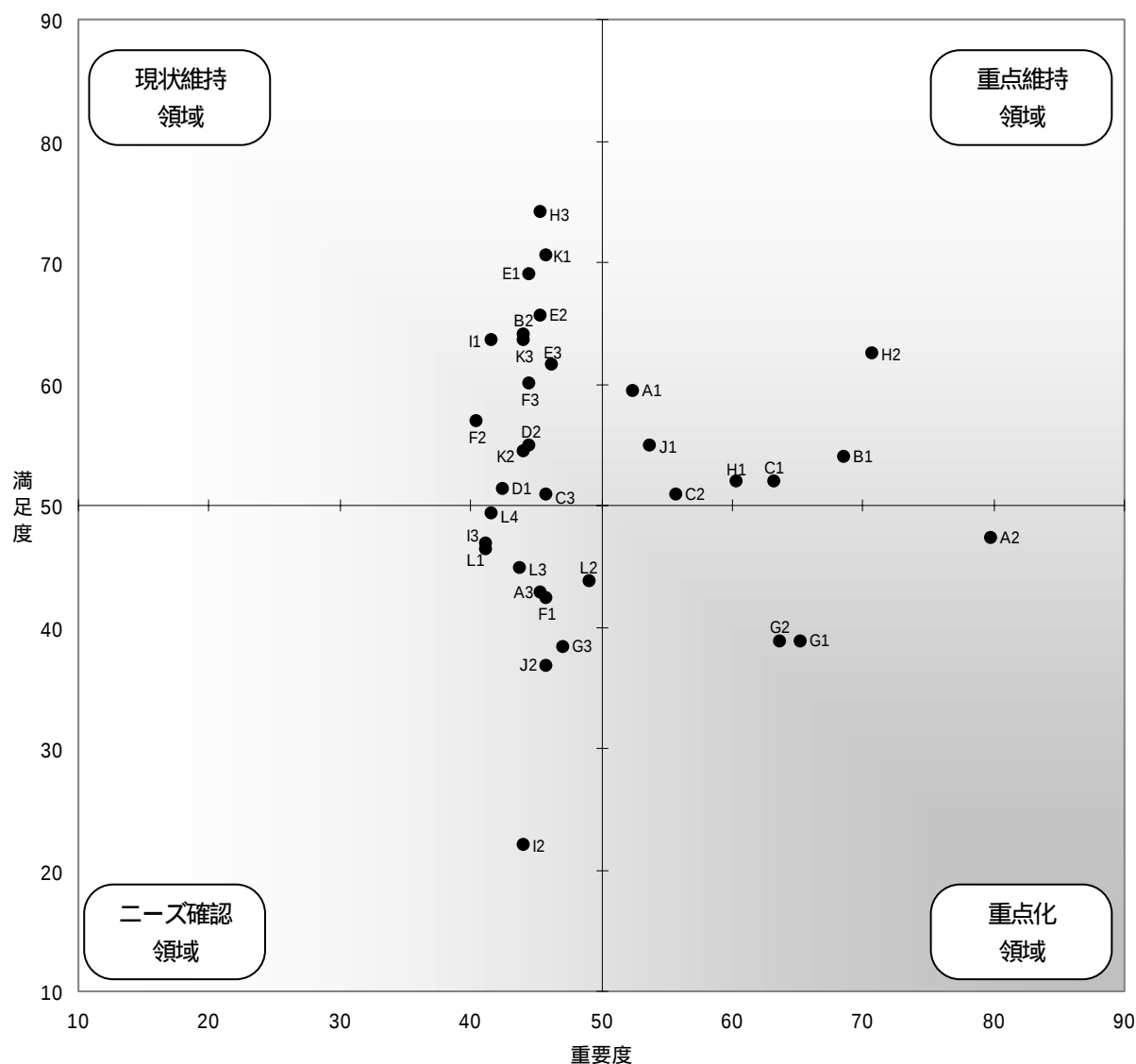
例							
政策		施策		政策		施策	
都市の再生				自然の再生			
H	緊急時の対策がとられているまちづくり	H1	災害対策	K	心安らく自然環境を守るまちづくり	K1	ごみの減量化とリサイクルの促進
		H2	救急医療の充実			K2	環境汚染防止対策
		H3	消防機能の充実			K3	安らぎ空間の創出
I	にぎわいのあるまちづくり	I1	観光の振興	産業の再生			
		I2	市街地の活性化	L	経済活動が活発なまちづくり	L1	新産業創出支援
		I3	国内・国際交流の促進			L2	良好な労働環境の整備
J	快適な生活環境を守るまちづくり	J1	住宅環境の整備	L3		商工業の振興	
		J2	道路・交通網の整備	L4		農林漁業の振興	

葛城の谷地域（旭校区・太田校区・天神山校区・修斉校区・東葛城校区）



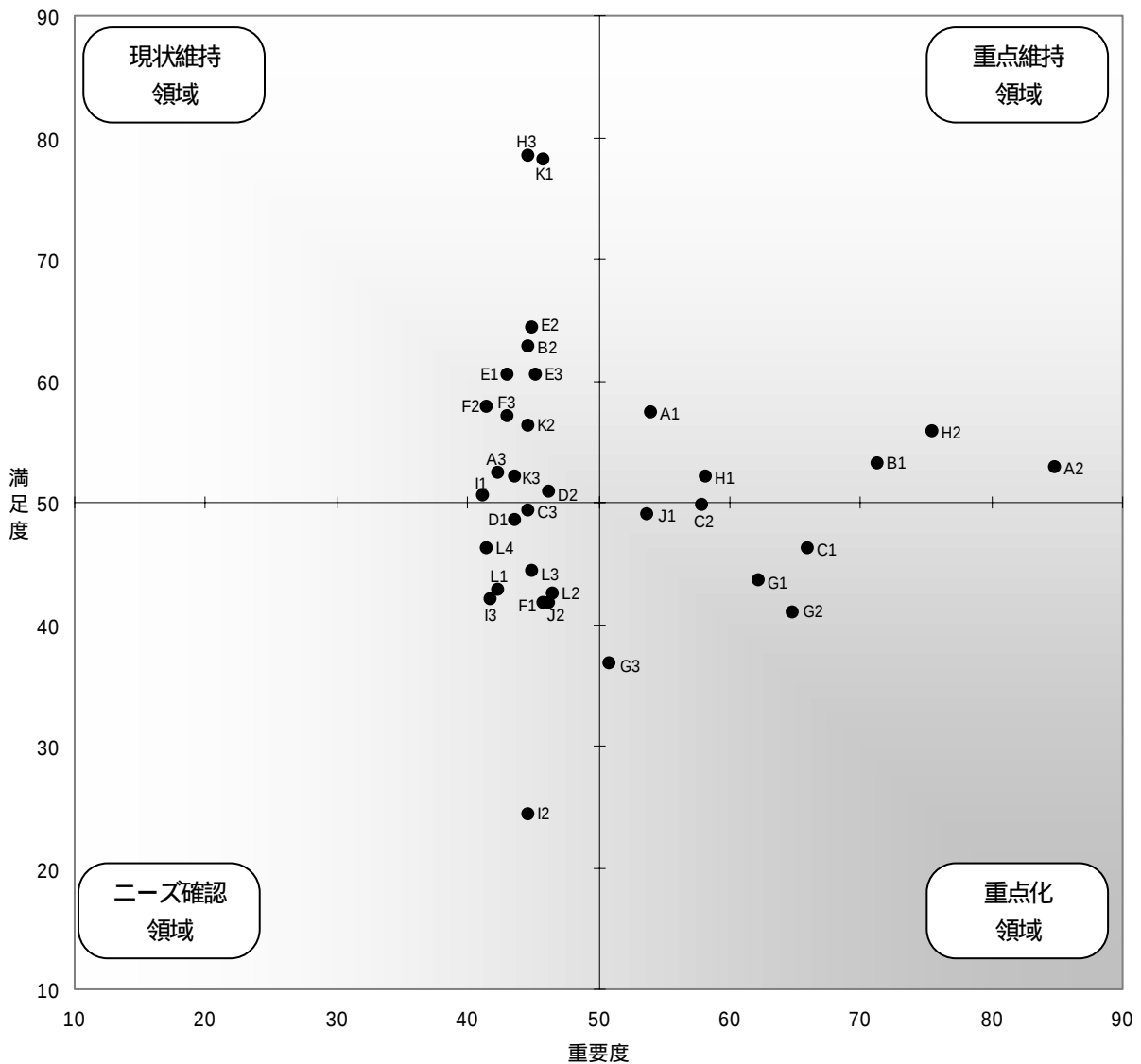
凡			
政策	施策	政策	施策
地域の再生		地域の再生	
A	安心して日常生活を送れるまちづくり	A1	消費者保護対策
			A2 防犯対策
			A3 交通安全対策
B	上手に年がとれるまちづくり	B1	医療体制の充実
			B2 健康づくりへの支援
C	みんながともに支えあうまちづくり	C1	高齢者への支援
			C2 障害者への支援
			C3 福祉の仕組みづくり
D	みんなが活躍する場があるまちづくり	D1	多様な学習機会の提供
			D2 スポーツを楽しむ環境の整備
E	豊かな心を育むまちづくり	E1	文化・芸術の振興
			E2 人権の尊重
			E3 平和意識の高揚
F	市民が主役のまちづくり	F1	協働の推進
			F2 市民参加の促進
			F3 コミュニティ支援
G	子どもを育むまちづくり	G1	子育て支援
			G2 子どもの健全育成
			G3 子どもの教育環境の充実

岸和田中部地域（常盤校区・光明校区）



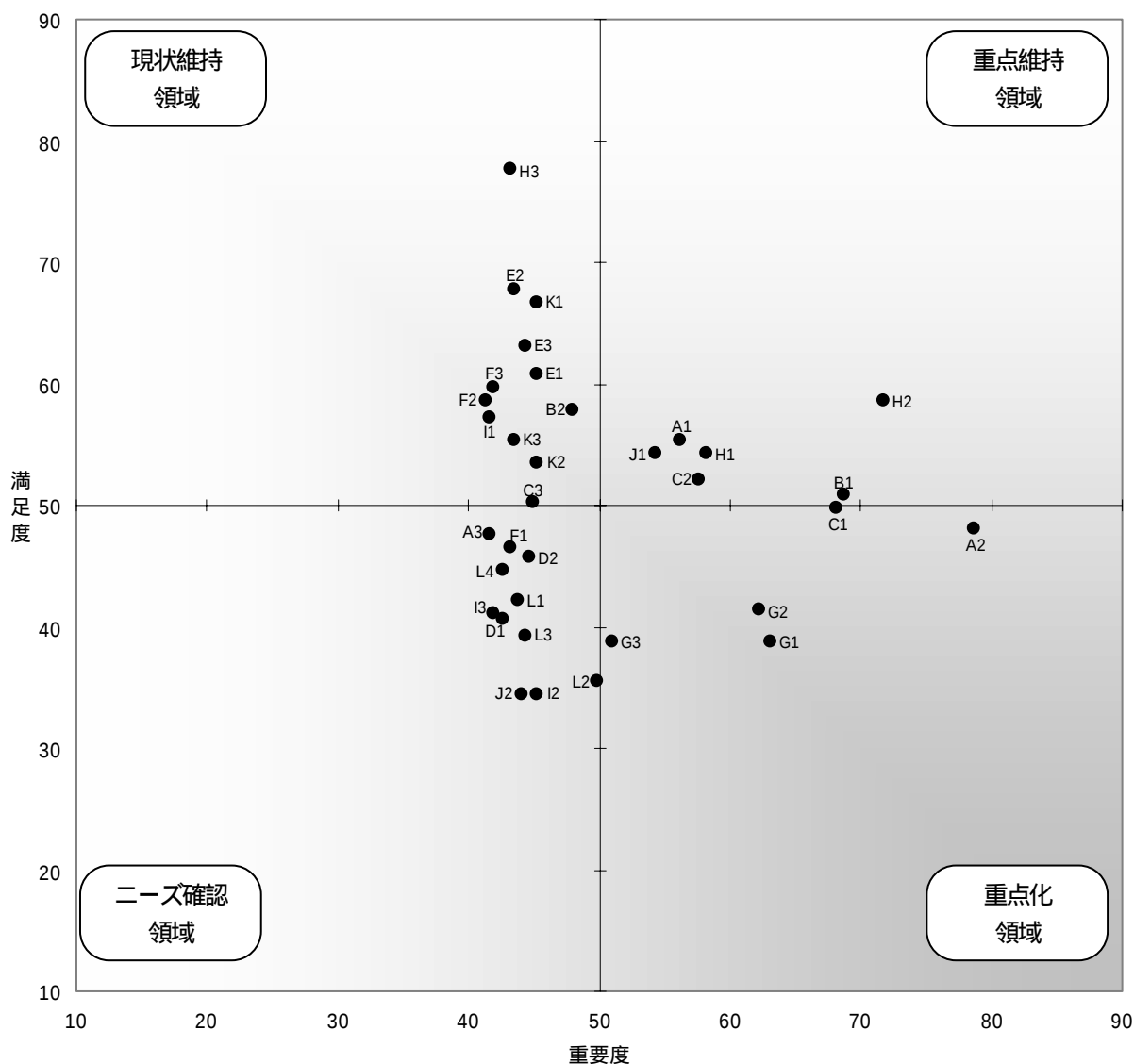
例							
政策		施策		政策		施策	
都市の再生				自然の再生			
H	緊急時の対策がとられているまちづくり	H1	災害対策	K	心安らく自然環境を守るまちづくり	K1	ごみの減量化とリサイクルの促進
		H2	救急医療の充実			K2	環境汚染防止対策
		H3	消防機能の充実			K3	安らぎ空間の創出
I	にぎわいのあるまちづくり	I1	観光の振興	産業の再生			
		I2	市街地の活性化	L	経済活動が活発なまちづくり	L1	新産業創出支援
		I3	国内・国際交流の促進			L2	良好な労働環境の整備
J	快適な生活環境を守るまちづくり	J1	住宅環境の整備	L3		商工業の振興	
		J2	道路・交通網の整備	L4		農林漁業の振興	

久米田地域（八木北校区・八木校区・八木南校区）



凡							
政策		施策		政策		施策	
地域の再生				地域の再生			
A	安心して日常生活を送れるまちづくり	A1	消費者保護対策	E	豊かな心を育むまちづくり	E1	文化・芸術の振興
		A2	防犯対策			E2	人権の尊重
		A3	交通安全対策			E3	平和意識の高揚
B	上手に年がとれるまちづくり	B1	医療体制の充実	F	市民が主役のまちづくり	F1	協働の推進
		B2	健康づくりへの支援			F2	市民参加の促進
C	みんながともに支えあうまちづくり	C1	高齢者への支援			G	子どもを育むまちづくり
		C2	障害者への支援	G1	子育て支援		
		C3	福祉の仕組みづくり	G2	子どもの健全育成		
D	みんなが活躍する場があるまちづくり	D1	多様な学習機会の提供	G3	子どもの教育環境の充実		
		D2	スポーツを楽しむ環境の整備				

牛滝の谷地域（山直北校区・城東校区・山直南校区・山滝校区）



例							
政策		施策		政策		施策	
都市の再生				自然の再生			
H	緊急時の対策がとられているまちづくり	H1	災害対策	K	心安らく自然環境を守るまちづくり	K1	ごみの減量化とリサイクルの促進
		H2	救急医療の充実			K2	環境汚染防止対策
		H3	消防機能の充実			K3	安らぎ空間の創出
I	にぎわいのあるまちづくり	I1	観光の振興	産業の再生			
		I2	市街地の活性化	L	経済活動が活発なまちづくり	L1	新産業創出支援
		I3	国内・国際交流の促進			L2	良好な労働環境の整備
J	快適な生活環境を守るまちづくり	J1	住宅環境の整備	L3		商工業の振興	
		J2	道路・交通網の整備	L4		農林漁業の振興	

施策体系			岸和田市全体			都市中核地域			岸和田北部地域			葛城の谷地域		
目標	政 策	施 策	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
地域の再生	安心して日常生活を送れるまちづくり	消費者保護対策	維	維	維	維	現	維	維	維	維	維	維	維
		防犯対策	重	重	重	重	重	重	重	重	維	重	重	重
		交通安全対策	二	二	二	現	二	現	現	二	二	二	二	二
	上手に年がとれるまちづくり	医療体制の充実	維	維	維	維	維	維	維	維	維	維	維	重
		健康づくりへの支援	現	現	現	重	現	現	現	現	現	現	現	現
	みんながともに支えあふまちづくり	高齢者への支援	重	重	重	現	重	維	重	重	重	重	重	重
		障害者への支援	重	重	重	現	維	維	重	重	重	重	重	重
		福祉の仕組みづくり	-	二	二	-	現	二	-	二	二	-	二	二
	みんなが活躍する場があるまちづくり	多様な学習機会の提供	現	二	二	現	二	現	現	現	二	現	二	二
		スポーツを楽しむ環境の整備	現	二	二	現	二	二	二	二	二	現	二	二
	豊かな心を育むまちづくり	文化 芸術の振興	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
		人権の尊重	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
		平和意識の高揚	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
	市民が主役のまちづくり	協働の推進	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
		市民参加の促進	-	現	現	-	現	現	-	現	現	-	現	現
		コミュニティ支援	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
	子どもを育むまちづくり	子育て支援	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重
		子どもの健全育成	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重
		子どもの教育環境の充実	重	二	二	重	二	二	重	重	重	重	二	二
都市の再生	緊急時の対策がとられているまちづくり	災害対策	重	重	維	重	重	維	維	重	重	重	重	重
		救急医療の充実	維	維	維	維	維	維	維	維	維	維	維	維
		消防機能の充実	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
	にぎわいのあるまちづくり	観光の振興	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
		市街地の活性化	二	二	二	重	重	二	二	二	二	二	二	二
		国内 国際交流	二	二	二	二	二	現	二	二	二	現	二	二
	快適な生活環境を守るまちづくり	住宅環境の整備	重	重	重	重	重	重	重	重	重	重	現	重
		道路 交通網の整備	二	二	二	現	現	二	現	二	二	重	重	重
自然の再生	心やすらぐ自然環境を守るまちづくり	ごみの減量化とリサイクルの促進	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現	現
		環境汚染防止対策	重	現	二	二	二	二	重	二	二	重	現	二
		安らぎ空間の創出	-	現	現	-	現	二	-	二	二	-	二	二
産業の再生	経済活動が活発なまちづくり	新産業創出支援	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
		良好な労働環境の整備	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
		商工業の振興	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二
		農林漁業の振興	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二	二

現：現状維持領域(領域A)、維：重点維持領域(領域B)、二：二一ズ確認領域(領域C)、重：重点化領域(領域D)

太字は、3か年とも同じ領域(平成17年度末調査項目は2か年とも同じ領域)に位置付けられた施策

網掛けは、岸和田市全体で位置付けられた領域と異なるもの

岸和田中部地域			久米田地域			牛滝の谷地域		
H17	H18	H19	H17	H18	H19	H17	H18	H19
二	維	維	重	維	維	重	維	維
重	重	重	重	重	維	重	重	重
二	二	二	二	二	現	二	二	二
維	重	維	維	維	維	維	維	維
維	現	現	現	現	現	現	現	現
重	維	維	重	重	重	重	重	重
重	重	維	重	重	重	重	維	維
-	二	現	-	二	二	-	二	現
現	二	現	現	二	二	現	二	二
現	二	現	現	二	現	現	二	二
現	現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現	現
二	二	二	二	二	二	二	二	二
-	現	現	-	現	現	-	現	現
二	現	現	二	現	現	二	現	現
重	重	重	重	重	重	重	重	重
重	重	重	重	重	重	重	重	重
重	重	二	重	二	重	重	二	重
重	重	維	重	重	維	重	維	維
維	維	維	維	維	維	維	維	維
現	現	現	現	現	現	現	現	現
現	現	現	現	現	現	現	現	現
二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	現	二	現	二	二
維	維	維	維	重	重	維	維	維
二	二	二	二	二	二	二	二	二
現	現	現	現	現	現	現	現	現
重	二	現	重	現	現	重	現	現
-	現	現	-	現	現	-	現	現
二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	重	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二
二	二	二	二	二	二	二	二	二

(3) 政策別の重要度と満足度

安心して日常生活を送れるまちづくり

ア) 防犯対策(■)

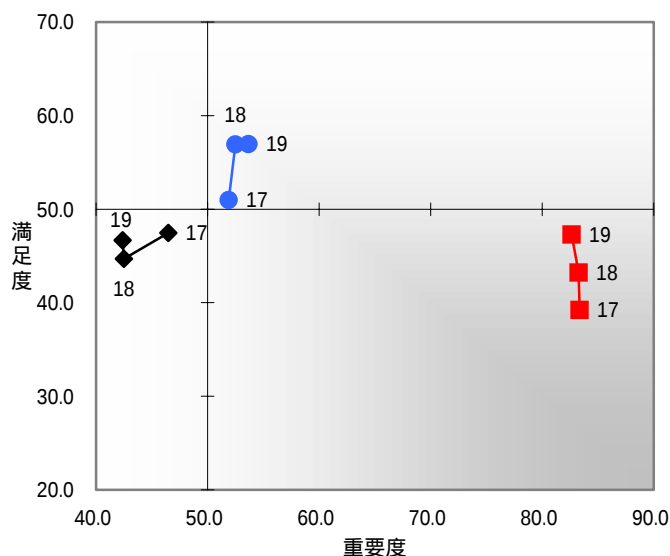
重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度は一貫してやや上昇しています。3か年連続で『重点化領域』となりました。

イ) 消費者保護対策(●)

重要度はほぼ横ばいからやや上昇に、満足度は上昇からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『重点維持領域』となりました。

ウ) 交通安全対策()

重要度はやや低下からほぼ横ばいに、満足度はやや低下からやや上昇に転じました。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。



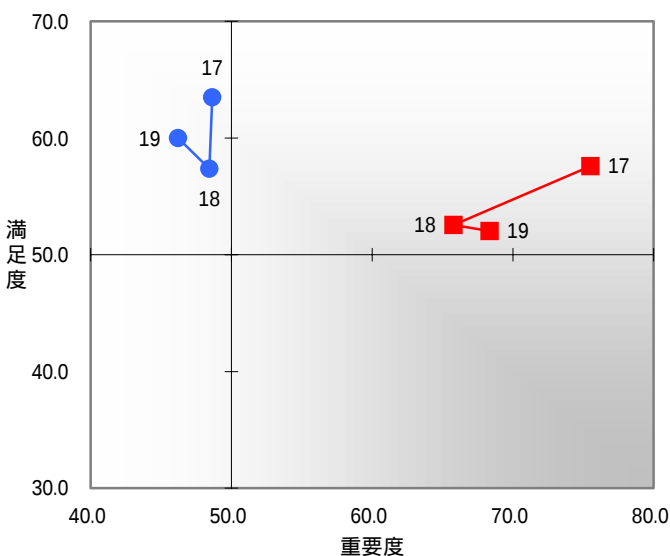
上手に年がとれるまちづくり

ア) 医療体制の充実(■)

重要度は低下からやや上昇に転じ、満足度は低下からやや低下となりました。3か年連続で『重点維持領域』となりました。

イ) 健康づくりへの支援(●)

重要度はほぼ横ばいからやや低下に、満足度は低下からやや上昇に転じました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。



みんながともに支えあうまちづくり

ア) 福祉の仕組みづくり(■)

重要度・満足度ともほぼ横ばいです。昨年度に引き続き『ニーズ確認領域』となりました。

H17 未調査

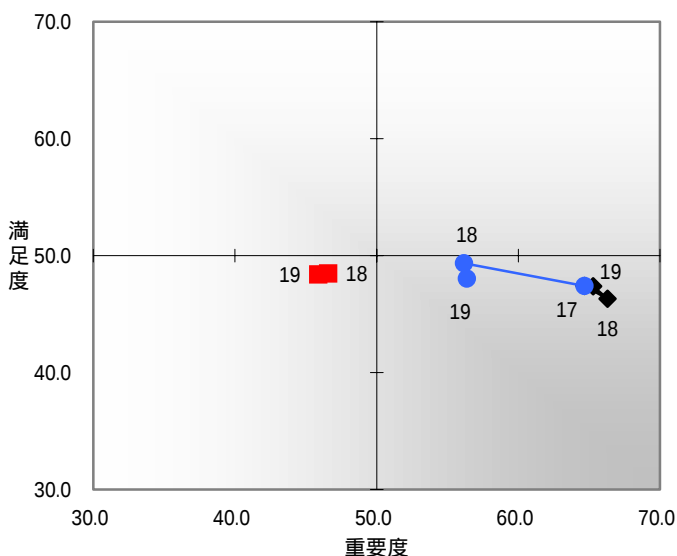
イ) 障害者への支援(●)

重要度は低下からほぼ横ばいに、満足度はやや上昇からやや低下に転じました。3か年連続で『重点化領域』となりました。

ウ) 高齢者への支援()

重要度はやや上昇からやや低下に、満足度はやや低下からやや上昇に転じました。3か年連続で『重点化領域』となりました。

平成 17 年度は、「高齢者・障害者への支援」で調査



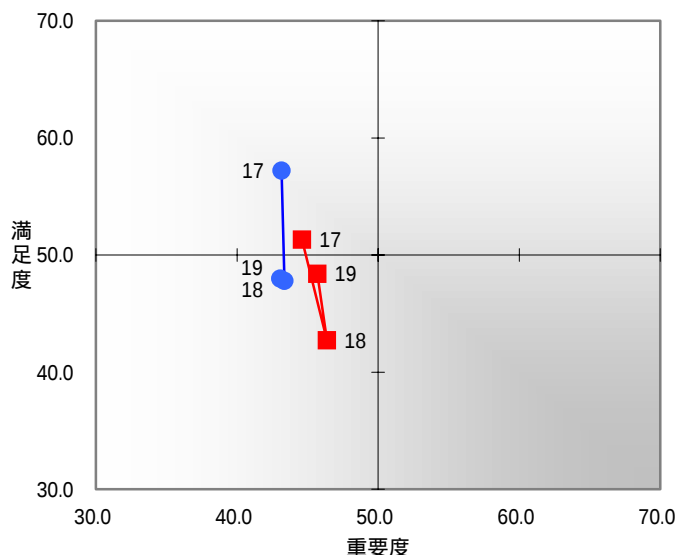
みんなが活躍する場があるまちづくり

ア) スポーツを楽しむ環境の整備(■)

重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は低下から上昇に転じました。昨年度に引き続き『ニーズ確認領域』となりました。

イ) 多様な学習機会の提供(●)

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度は低下からほぼ横ばいとなりました。昨年度に引き続き『ニーズ確認領域』となりました。



豊かな心を育むまちづくり

ア) 平和意識の高揚(■)

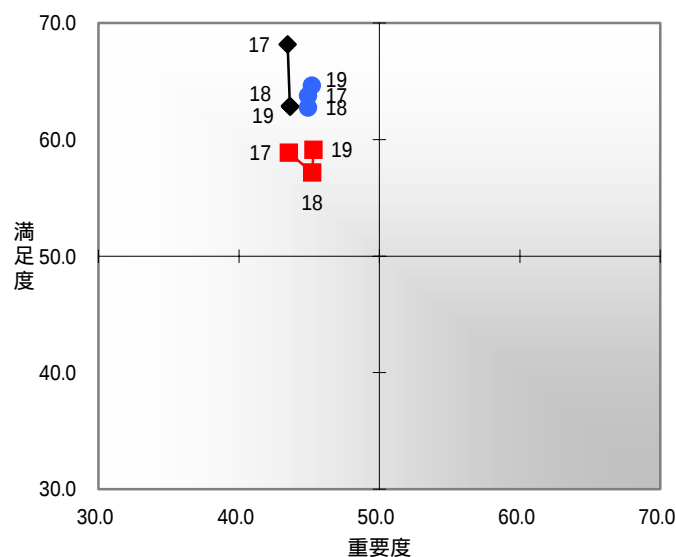
重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度はやや低下からやや上昇に転じました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。

イ) 人権の尊重(●)

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度はやや低下からやや上昇に転じました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。

ウ) 文化・芸術の振興()

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度は低下からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。



市民が主役のまちづくり

ア) コミュニティ支援(■)

重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は上昇からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。

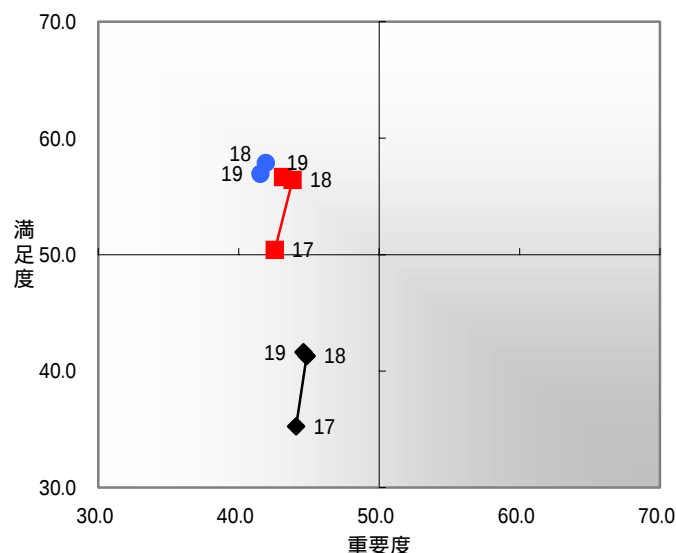
イ) 市民参加の促進(●)

重要度・満足度ともほぼ横ばいです。昨年度に引き続き『現状維持領域』となりました。

H17 未調査

ウ) 協働の推進()

重要度はほぼ横ばい、満足度は上昇からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。



子どもを育むまちづくり

ア) 子どもの教育環境の充実(■)

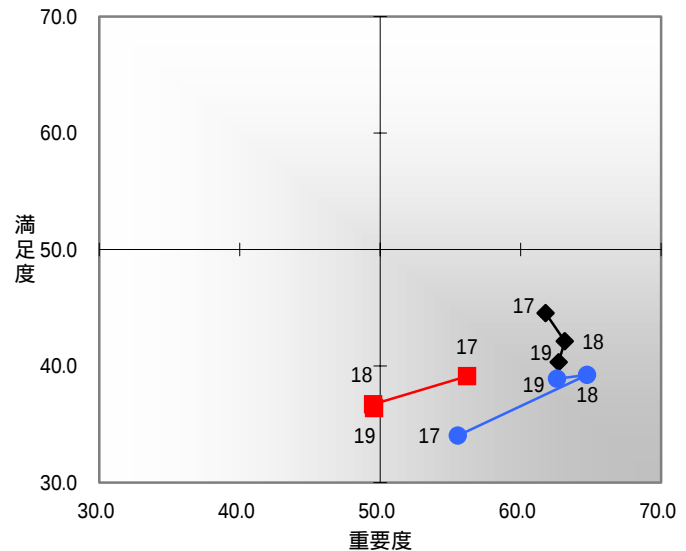
重要度は低下からほぼ横ばいに、満足度はやや低下からほぼ横ばいとなりました。昨年度に引き続き『ニーズ確認領域』となりました。

イ) 子どもの健全育成(●)

重要度は上昇からやや低下に転じ、満足度は上昇からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『重点化領域』となりました。

ウ) 子育て支援()

重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は一貫してやや低下しています。3か年連続で『重点化領域』となりました。



緊急時の対策がとられているまちづくり

ア) 消防機能の充実(■)

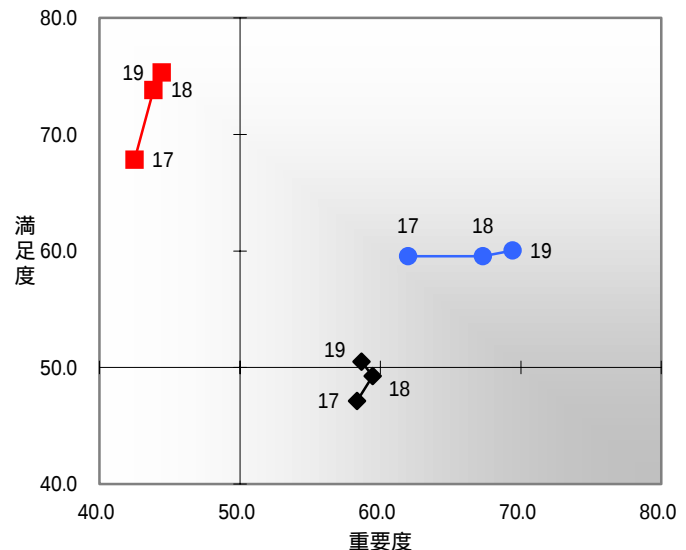
重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は上昇からやや上昇となりました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。

イ) 救急医療の充実(●)

重要度は上昇からやや上昇に、満足度は一貫してほぼ横ばいです。3か年連続で『重点維持領域』となりました。

ウ) 災害対策()

重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は一貫してやや上昇しています。『重点化領域』から『重点維持領域』に変わりました。



にぎわいのあるまちづくり

ア) 国内・国際交流の促進(■)

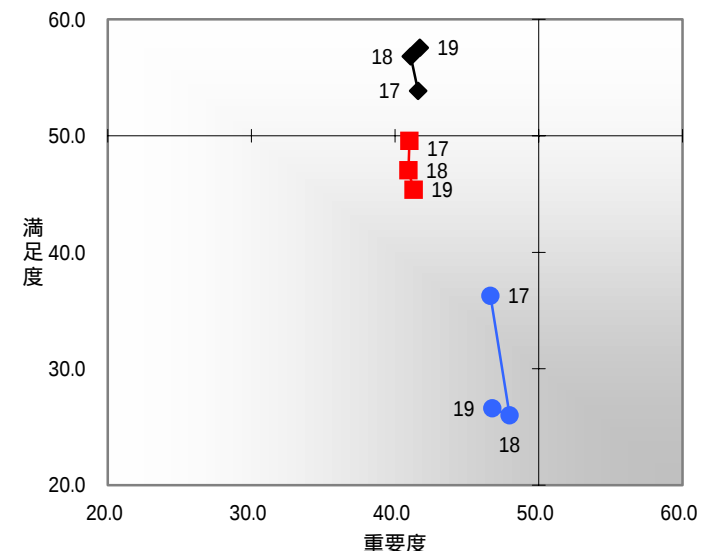
重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度は一貫してやや低下しています。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

イ) 市街地の活性化(●)

重要度はやや上昇からやや低下に転じ、満足度は低下からほぼ横ばいになりました。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

ウ) 観光の振興()

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度はやや上昇からほぼ横ばいとなりました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。



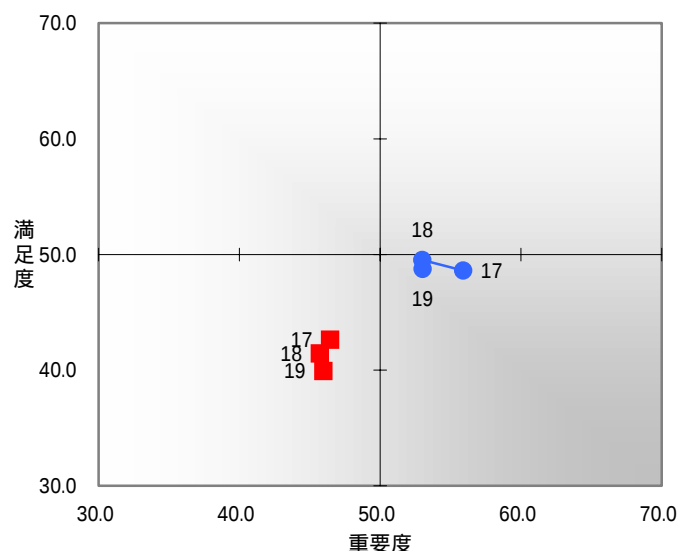
快適な生活環境を守るまちづくり

ア) 道路・交通網の整備(■)

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度は一貫してやや低下しています。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

イ) 住宅環境の整備(●)

重要度はやや低下からほぼ横ばいに、満足度は一貫してほぼ横ばいです。3か年連続で『重点化領域』となりました。



心やすらぐ自然環境を守るまちづくり

ア) 環境汚染防止対策(■)

重要度は低下からほぼ横ばいに、満足度は上昇からやや低下に転じました。『重点化領域』→『現状維持領域』→『ニーズ確認領域』と変化しています。

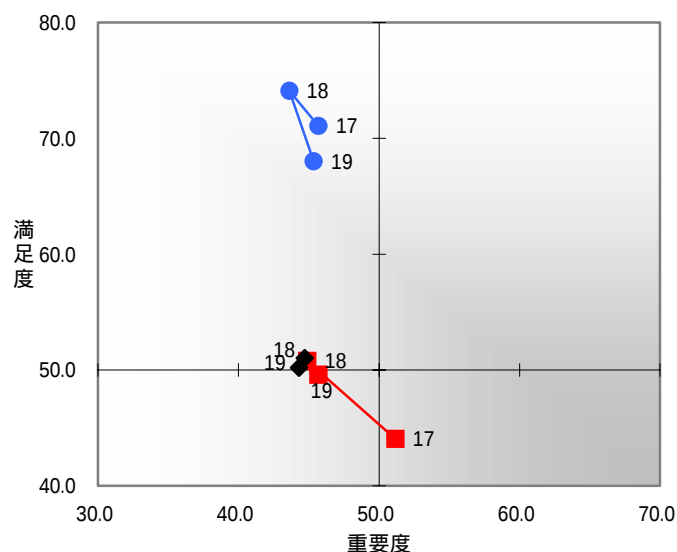
イ) ごみの減量化とリサイクルの促進(●)

重要度はやや低下からやや上昇に、満足度はやや上昇から低下に転じました。3か年連続で『現状維持領域』となりました。

ウ) やすらぎ空間の創出()

重要度・満足度ともほぼ横ばいです。昨年度に引き続き『現状維持領域』となりました。

H17 未調査



経済活動が活発なまちづくり

ア) 良好な労働環境の整備(■)

重要度はやや上昇からほぼ横ばいに、満足度は一貫してやや低下しています。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

イ) 新産業創出支援(●)

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度はやや上昇からやや低下に転じました。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

ウ) 商工業の振興()

重要度・満足度ともほぼ横ばいです。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

エ) 農林漁業の振興(▲)

重要度は一貫してほぼ横ばい、満足度はほぼ横ばいからやや低下に転じました。3か年連続で『ニーズ確認領域』となりました。

